



＜フィリピン・リサーチ・レポート＞

情報提供用資料

2020年8月4日

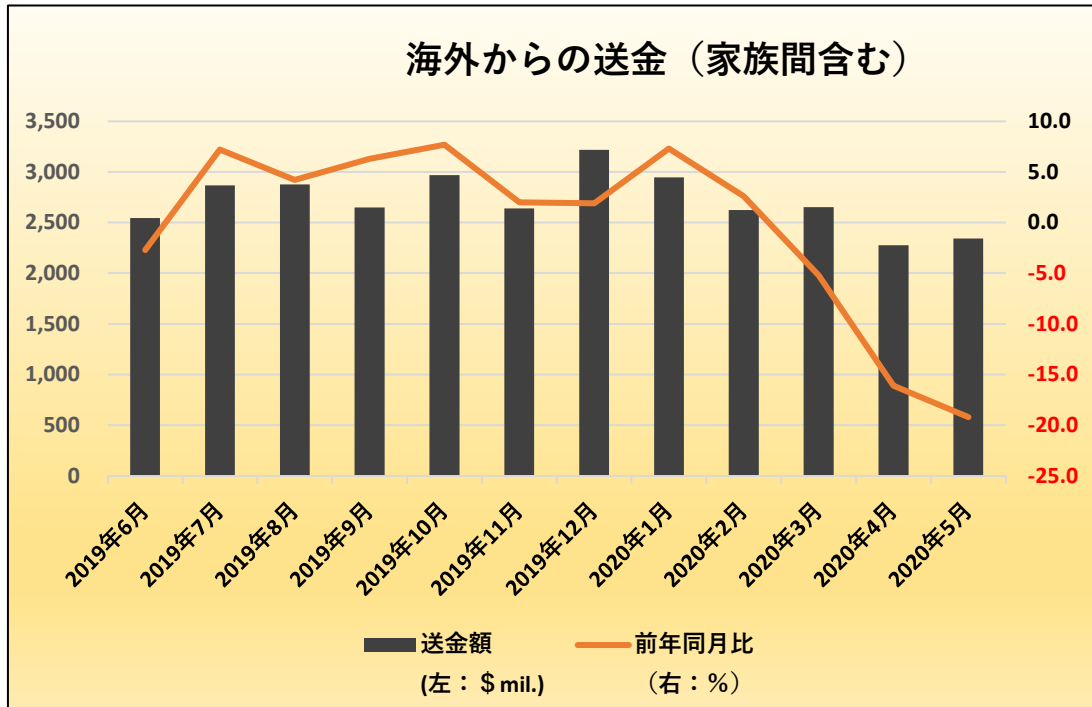
**フィリピンの1-5月の海外送金受取
(家族間含む) 前年同期比-6.4%**

フィリピン中央銀行(BSP)によると、5月の海外出稼ぎ労働者(OFW)を含む在外フィリピン人からの送金額(家族間を含む)は、前年比-19.2%の23億ドル(約2,481億円)となり、3か月連続で前年割れとなった。

これによって、1月からの累積額は前年同期比-6.4%の128億ドル(約1.36兆円)となった。

コロナウイルス蔓延によって世界の経済活動が停滞、雇用が低迷し、多くの離職者が本国へ帰還したことによる。

国・地域別では、米国からの送金が全体の39.4%で最も多く、シンガポール、サウジアラビア、日本等が続く。



出所: BSP

以上